

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援くださる皆様へ近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2016.6.22 No.116
絃友会事務局・新谷 真由美 <http://www.genyu-kai.com>

故・玉城宗吉先生と名渡山会主のツーショット



写真は平成 10 年 2 月 22 日・沖縄こどもの国プラザオキナワ、
名渡山兼一『我が三絃人生に悔いはなし』出版祝賀会。

名渡山会主は古典音楽を父・名渡山兼仁に師事しておりましたが、昔節は西
島宗二郎先生の弟子兄弟だった玉城宗吉先生に習いなさいと遺言し平成 3
年に死去。父の言葉を伝え名渡山会主は玉城先生の指導を仰ぎ、玉城先生門

下の諸先生と交友を深めました・・・そのお一人の宮城
勝秀先生が関東支部総会で
来川崎!!!

絃友会本部稽古場で歓迎の
ささやかな祝宴。

玉城先生・兼仁翁、喜んで下
さったことと信じます。



親から子へ 子から孫へ 神代からの想いを繋ぐ・・・



師範 名渡山兼一

〒二〇一〇八四六
神奈川県川崎市川崎区小田四二一九
電話 〇九〇一三三三四一三八五八

名渡山兼一音楽研究所



写真は琉球古典音楽野村流音楽協会創立 90 周年記念誌より抜粋 (P159・P435・P67)。

90 周年記念公演に参加させて頂き、諸先生方の奏でる三絃の音・歌意への思い入れに感動の余韻尽きないま
ま過ぎた一年あまり、届いた記念誌に名渡山兼仁・名渡山兼一・名渡山紗織、四世代の写真。

神代からの預かり物を幾世までも正しく伝え続けるためにも学びを深めたいと思います。

那覇市川崎市友好都市提携 20 周年記念植樹



沖縄県人会や沖縄芸能を大切
に支え続けて下さる飯塚
正良市議。植樹されたヒカ
ン桜に、ここまでの歩みに
携わった人たちの分の想い
もこめて「うまく根付け」と
語りかけているようです。

↑ 城間幹子那覇市長・比嘉孝川崎沖縄県人会会長・福田紀彦川崎市長